

富貴クラブ 衣浦ヨットクラブ 碧南ヨットクラブ 亀崎セーリングクラブ

- 1、 適用規則
セーリング競技規則(RRS) 2017-2020及び本帆走指示書とする。
- 2、 競技者への通知
レース本部からの通知及び帆走指示書の変更等は、予告信号10分前までに、本部船から通知する。
(L旗掲揚、)
レース参加艇は各クラブから海上にてコミッティーボートに提出
- 3、 レース日程
2019年9月15日(日) 予告信号 AM 9 時 55分
各クラブの出艇表を海上にて本部艇に渡す

- 4、 コース スタート10分前にフラッグが上がります
黄緑色(グリーンフラッグ) スタート → 生田ブイ → スタート(フィニッシュ)
青色(ブルーフラッグ) スタート → 上マーク → 一色ブイ → 上マーク(フィニッシュ)
赤色(レッドフラッグ) スタート → 上マーク → 生田ブイ → 上マーク(フィニッシュ)
マークはすべて反時計回りとする

- 5、 マーク
マークはオレンジ色ブイを使用する。

- 6、 本部艇
スタート及びフィニッシュ本部艇 (碧南 ポート ハルの色 白)、オレンジ旗を、掲揚する。
本部艇の連絡先: 090-4214-9211 山下 幸良

- 7、 スタート
A)スタートは、RRS26を用いクラブ旗は、HYCクラブ旗を使用する。

信号	旗の音響信号	スタート信号までの時間
予告	HYCクラブ旗;音響1声	5分
準備	P旗またはI旗;音響1声	4分
1分前	準備信号の降下;音響1声	1分
スタート	HYCクラブ旗の降下;音響1声	0分

B)スターティングラインはボートの端となるオレンジ色のマークとスタートボートの端となる本部艇のマストに掲揚したオレンジ旗との間とする。
レース艇はスタート信号後、10分以内にスタートしなければならない。同時刻までにスタートしなかった艇は、DNSとする。

- 8、 個別のリコール
リコール艇があった場合に、本部艇にX旗を揚げ音響信号1声が、発せられる。掲揚の時間は、すべてリコール艇がスターティングライン、又はその延長線のプレスタート・サイドに完全に入るまで、また規則 30.1(ラウンド・アウン・エンド規則)が適用された場合には、それに従うまでとする。

- 9、 ゼネラルリコール
スタート信号時に、スタートラインのコースサイドにいる艇、もしくは規則 30 の適用を受ける艇を特定できない場合、又はスタートの手順に誤りがあった場合、本部艇にゼネラルリコール信号第一代表旗を掲揚し、音響信号2声を発する。
第一代表旗は次の予告信号1分前に降下する。

- 10、 スタートの延期
スタートの延期は、本部艇にAP旗を掲揚し、音響信号2声を発して通知する。スタート予告信号はAP旗降下1分後とする。

- 11、 レースの中止
レースの中止は、本部艇にN旗を掲揚し、音響信号3声を発して通知する。N旗掲揚した場合は、その日のレースは行わない。

- 12、 フィニッシュ
フィニッシュラインはボートの端となるオレンジ色のフィニッシュマークとスタートボートの端となる本部艇のマストに掲揚したオレンジ旗との間とする。

- 13、 コース短縮 S旗を掲揚したコミッティーボートとマーク(ブイ)との間とする

- 14 タイムリミット
タイムリミットは、スタート後 240分とする。タイムリミット以前にフィニッシュ出来なかった艇はDNFとする。

- 15 抗議
本レース委員会は、レース中にいかなる抗議も受け付けない。

- 16 失格に代わる罰則
RRS 第2章の規則違反については、失格に代わる罰則として、(720° 回転)の罰則が適用される。

- 17 レース旗
A)レース参加艇は各クラブ旗を予告信号からレース終了まで、もしくは棄権するまでバックステイに掲揚しなければならない。
B)レースを棄権した艇は、直ちにレース旗をおろし、速やかに近くのコミッティーボートに報告しなければならない。

- 18 レース艇の義務
A)出艇申告しない艇は、スタート本部艇へ直ちに連絡しなければならない。途中、棄権した艇またはタイムリミットに掛かった艇は、本部艇へ速やかに報告しななければならない。

レース委員会(レース本部)の所在

レース委員長 山下 幸良 090-4214-9211(ボート碧南乗艇)